

令和 7 年度

大空町教育委員会の活動状況
に関する点検・評価報告書



令和 8 年 9 月

大空町教育委員会

は じ め に

～ 事務の点検・評価の意義及び取組みについて ～

少子・高齢化の進展や社会・経済構造の変化、教育D Xの推進に伴う I C T技術の発展、A I（人工知能）の浸透など、今日の教育や児童・生徒を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められています。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、すべての教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが義務付けられました。

このことを踏まえ、大空町教育委員会では、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務管理及び執行状況について、毎年度点検・評価を行い、平成20年度関係分から報告書を作成し、教育委員会ホームページ等で公表しています。

大空町教育委員会が令和7年度中に行った活動状況や各種教育計画の実施状況について点検・評価し、成果や課題解決に向けた取組みの方向性について記述いたしました。

今後も「北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書」を参考に、点検・評価の実施方法並びに、報告書の記述について改善等を図りながら、令和6年3月に策定しました『第3次大空町教育推進計画（令和6～10年度）』に基づく教育施策の着実な推進に努めて参りたいと考えておりますので、引き続き、大空町教育委員会に対する町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年9月

大 空 町 教 育 委 員 会

〔参考〕地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）抜粋

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

- 第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

はじめに

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員	1
2 教育委員会の会議等の開催状況	2
（1）教育委員会会議と付議された案件等	2
（2）教育委員会協議会の開催状況	6
3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況	9
（1）条例、規則、要綱、要領・規程	9
（2）主な計画等の策定状況	10
4 教育委員会委員の活動状況	11
5 教育関係機関等の活動状況	12
6 学校に対する指導・助言・指示等の状況	13
（1）通知・通達等（主なもの）	13
（2）校長会議及び教頭会議における示達等	16
7 町民に対する情報提供	18
（1）情報の提供	18
（2）図書館閲覧	19
（3）郷土資料館閲覧	19
8 令和7年度教育関係予算の最終状況	20
9 令和7年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算	21

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 令和7年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	24
2 各小中高等学校における反省・評価	28

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 令和7年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	29
--------------------------	----

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員

教育長及び教育委員は、下記の表のとおりとなっています。

役 職	委 員 名	任 期	期数
教 育 長	せき や まさ き 関 谷 正 樹	令和 4 年 6 月 1 日～令和 6 年 6 月 1 1 日 令和 6 年 6 月 1 2 日～令和 9 年 6 月 1 1 日	I 期 II 期
教育委員 (教育長職務代理者)	かん だ やす はる 神 田 靖 治	平成 2 4 年 6 月 1 2 日～平成 2 8 年 6 月 1 1 日 平成 2 8 年 6 月 1 2 日～令和 2 年 6 月 1 1 日 令和 2 年 6 月 1 2 日～令和 6 年 6 月 1 1 日 令和 6 年 6 月 1 2 日～令和 1 0 年 6 月 1 1 日	I 期 II 期 III 期 IV 期
教育委員	み うら ゆう こう 三 浦 裕 幸	平成 2 9 年 6 月 1 2 日～令和 3 年 6 月 1 1 日 令和 3 年 6 月 1 2 日～令和 7 年 6 月 1 1 日 令和 7 年 6 月 1 2 日～令和 1 1 年 6 月 1 1 日	I 期 II 期 III 期
教育委員	や なみ あ ゆ み 矢 浪 亜由美	平成 3 0 年 6 月 1 2 日～令和 4 年 6 月 1 1 日 令和 4 年 6 月 1 2 日～令和 8 年 6 月 1 1 日 (令和 8 年 6 月 1 2 日～令和 1 2 年 6 月 1 1 日)	I 期 II 期 (III 期)
教育委員	やま がみ ゆう じ 山 神 勇 二	令和 3 年 6 月 2 4 日～令和 5 年 6 月 1 1 日 令和 5 年 6 月 1 2 日～令和 9 年 6 月 1 1 日	I 期 II 期

※令和 8 年 3 月 3 1 日現在〔() は、令和 8 年 7 月 1 日現在〕



2 教育委員会の会議等の開催状況

(1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則公開ですが、個人情報に配慮すべき案件等は、非公開としています。また、会議は毎月1回、定例会を開催していますが、急な案件がある場合等は、随時開催しています。

※回数は、年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記。出席者数には教育長を含む。

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第4回	令和7年4月21日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ①大空町語学指導等を行う外国青年就業規則の一部を改正する規則について ②大空町学校運営協議会委員の解任について ③大空町学校運営協議会委員の任命について ④大空町教育支援委員会委員の解嘱について ⑤大空町教育支援委員会委員の委嘱について ⑥大空町スポーツ推進委員の解嘱について ⑦大空町スポーツ推進委員の委嘱について ⑧大空町社会教育委員の解嘱について ⑨大空町社会教育委員の委嘱について ⑩大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ⑪大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ⑫令和7年度大空町教育推進方針について ⑬大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について					公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第5回	令和7年5月19日	4名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ①大空町学校運営協議会委員の解任について ②大空町学校運営協議会委員の任命について ③大空町学校運営協議会委員の任命について ④大空町部活動の在り方検討協議会委員の解嘱について ⑤大空町部活動の在り方検討協議会委員の委嘱について ⑥大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ⑦大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について					公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決

第6回	令和7年6月9日	5名	大空町役場3階1号会議室			
〔議案〕 ①教育長職務代理者の指名について ②奨学金の貸付について ③大空町通級指導教室通級に係る生徒の認定について ④令和7年度大空町一般会計補正予算（第2号）のうち、教育委員会関係 予算（第1号）について					公開 非公開 非公開 公開	議決 議決 議決 議決
回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第7回	令和7年7月14日	4名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ①財産の取得について ②財産の取得について 〔議案〕 ①大空町通級指導教室通級に係る生徒の認定について					公開 公開 非公開	承認 承認 議決
第8回	令和7年8月18日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ①令和8年度北海道大空高等学校において使用する教科用図書について 〔議案〕 ①令和8年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書並びに、令和8 年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書 の採択について ②令和7年度全国学力・学習状況調査結果公表方針について ③令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針について ④大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ⑤大空町立高等学校学則の一部を改正する規則制定について ⑥大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について ⑦令和6年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について					公開 公開 公開 非公開 公開 公開 公開	承認 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第9回	令和7年9月8日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ①大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ②令和7年度大空町一般会計補正予算(第3号)のうち教育委員会関係補正 予算(第2号)について					非公開 公開	議決 議決

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第10回	令和7年10月14日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ①令和7年度大空町一般会計補正予算（第4号）のうち、教育委員会関係補正予算（第3号）について					公開	議決
第11回	令和7年11月17日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ①大空町教育委員会事務局職員の任免について 〔議案〕 ①大空町図書館条例の一部を改正する条例について ②大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ③令和7年度大空町一般会計補正予算（第5号）のうち、教育委員会関係補正予算（第4号）について					公開 公開 非公開 公開	承認 議決 議決 議決
第12回	令和7年12月9日	4名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ①大空町立中学校特別支援学級種別変更に係る生徒の変更認定について ②大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ③令和7年度大空町一般会計補正予算（第6号）のうち、教育委員会関係補正予算（第5号）について					非公開 非公開 公開	議決 議決 議決
第1回	令和8年1月20日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ①指定管理者の指定について 〔議案〕 ①令和8年度学校給食費の額の決定について ②大空町入学資金借入金利子等助成の認定について ③大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について					公開 公開 非公開 非公開	承認 議決 議決 議決

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第２回	令和８年２月２５日	５名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ①令和７年度大空町一般会計補正予算（第９号）のうち、教育委員会関係 補正予算（第６号）について					公開	承認
〔議案〕 ①大空町社会教育センター条例制定について					公開	議決
②大空町社会教育センター条例施行規則制定について					公開	議決
③大空町女満別伝承館条例の一部を改正する条例制定について					公開	議決
④大空町立学校設置条例の一部を改正する条例制定について					公開	議決
⑤大空町立学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則制定について					公開	議決
⑥大空町奨学金返済支援事業補助金交付要綱を廃止する告示制定について					公開	議決
⑦令和７年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学 認定について					非公開	議決
⑧令和７年度大空町一般会計補正予算（第１０号）のうち、教育委員会関 係補正予算（第７号）について					公開	議決
⑨令和８年度大空町一般会計予算のうち教育委員会関係予算について					公開	議決
第３回	令和８年３月３０日	５名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ①学校職員人事異動の内申について					公開	議決
②大空町教育委員会事務局職員の任免について					公開	議決
③大空町学校医の委嘱について					公開	議決
④大空町学校歯科医の委嘱について					公開	議決
⑤大空町学校薬剤師の委嘱について					公開	議決
⑥大空町地域クラブ活動支援補助金交付要綱の制定について					公開	議決
⑦大空町立学校体育文化振興補助要綱の一部を改正する告示制定について					公開	議決
⑧大空町要保護及び準要保護児童生徒等就学援助要綱の一部を改正する 告示制定について					公開	議決
⑨大空町部活動の在り方検討協議会設置要綱を廃止する告示制定について					公開	議決
⑩大空町立学校ＩＣＴ教育推進委員会設置要綱の一部を改正する告示 制定について					公開	議決
⑪大空町特定事業主行動計画の策定について					公開	議決
⑫令和８年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童生徒の就学 認定について					非公開	議決
⑬大空町通級指導教室通級に係る児童生徒の認定について					非公開	議決

(2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、重要案件に係る協議や教育委員相互の意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催しています。

※出席数には、教育長を含む。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	令和7年4月21日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①大空町語学指導等を行う外国青年就業規則の一部を改正する規則について ②大空高等学校の令和6年度卒業生進路状況及び令和7年度入学生の内訳について ③令和7年度大空町教育委員会事務局の経営方針 ④卒業アルバム受注会社へのサイバー攻撃に伴う個人情報漏洩の疑いについて			
2	令和7年5月19日	東藻琴総合支所委員会室	4名	非公開
	〔協議題〕 ①防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業について			
3	令和7年6月9日	大空町役場3階2号会議室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①大空町B&G海洋センター修繕工事概要及び修繕助成内容について ②女満別中学校体育館床金具更新工事について ③大空高等学校DX加速化推進事業について ④多様な越境機会の創出による地域課題解決型人材育成事業について ⑤大空高等学校女満別キャンパスの今後の活用について ⑥元ハウスマスターに関する島根県弁護士会からの照会について			
4	令和7年8月18日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①大空高校寄宿舎条例及び同条例施行規則の廃止並びに、廃止に伴う関係規則の一部改正について ②女満別学校給食センター外調機の不具合に伴う修繕等（部品交換他）について			

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
5	令和7年9月8日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①女満別図書館の開館時間の変更について ②大空高校東藻琴寄宿舍（旧緑友寮）の解体について ③部活動の在り方検討協議会「部活動改革の取組（中間報告）」について ④大空高校女満別キャンパス及び研修会館等の今後のスケジュール（案）について ⑤第3次総合計画策定審議会「教育部会」関連の内容等について			
6	令和7年10月14日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①部活動地域移行保護者説明会の開催について ②令和7年度全国学力・学習状況調査結果について ③町立学校における教職員による私物の端末・スマートフォン等の取扱いに関する大空町教育委員会の方針について			
7	令和7年11月17日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①教育委員会学校訪問について ②新社会教育施設（現大空高校女満別キャンパス）に関する施設整備について			
8	令和7年12月9日	東藻琴総合支所委員会室	4名	非公開
	〔協議題〕 ①令和8年度学校給食費の単価改定(案)について ②令和8年度大空高校入学者選抜に関する国外からの志願者の取り扱いについて			



回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
9	令和8年1月20日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①国の小学校給食費無償化について ②第3次大空町総合計画について ③「大空町学習センター条例」及び「大空町学習センター条例施行規則」の新規制定について ④「大空町女満別伝承館条例」の一部改正について ⑤北海道大空高等学校国内外留学支援事業補助金交付要綱の一部改正について ⑥教育委員学校訪問報告書について ⑦暴風雪による倒木等被害状況について ⑧大空高校校舎暖房配管凍結による水漏れ事故について			
10	令和8年2月25日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①令和7年度大空町教育委員会関係補正予算について ②令和8年度大空町教育委員会関係予算について ③大空高校女満別キャンパスの用途変更に伴う条例及び規則の一部改正について ④大空町奨学金返済支援事業補助金交付要綱を廃止する告示制定について ⑤大空町公設塾の開設場所の変更について ⑥部活動の地域展開に係る今後の方針等について ⑦令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について			
回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
11	令和8年3月30日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕 ①特定事業主行動計画の策定について ②令和8年度大空高校入学者数について ③小中一貫教育のガイドラインの更新について			



3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

令和7年度中に制定しました「条例は5件」、「規則は6件」、「要綱は7件」、「要領・規程は0件」の計18件となりました。

(1) 条例、規則、要綱、要領・規程

類別	題 名	公布(告示)日	施 行 日
条例	①北海道大空高等学校寄宿舎条例を廃止する条例	令和7年9月12日	令和7年9月12日
	②大空町図書館条例等の一部を改正する条例	令和7年12月18日	令和8年4月1日
	③大空町社会教育センター条例	令和8年3月11日	令和8年4月1日
	④大空町女満別伝承館条例の一部を改正する条例	令和8年3月11日	令和8年4月1日
	⑤大空町立学校設置条例の一部を改正する条例	令和8年3月11日	令和8年4月1日
規則	①大空町語学指導等を行う外国青年就業規則の一部を改正する規則	令和7年4月21日	令和7年6月1日
	②大空町立高等学校学則の一部を改正する規則	令和7年9月12日	令和7年9月12日
	③大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則	令和7年9月12日	令和7年9月12日
	④北海道大空高等学校寄宿舎条例施行規則を廃止する規則	令和7年9月12日	令和7年9月12日
	⑤大空町立学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則	令和8年2月25日	令和8年2月25日
	⑥大空町社会教育センター条例施行規則	令和8年3月31日	令和8年4月1日
要綱	①北海道大空高等学校国内外留学支援事業補助金交付要綱の一部を改正する告示	令和8年2月2日	令和8年2月2日
	②大空町奨学金返済支援事業補助金交付要綱を廃止する告示	令和8年2月27日	令和8年4月1日
	③大空町立学校ICT教育推進委員会設置要綱の一部を改正する告示	令和8年3月30日	令和8年3月30日
	④大空町地域クラブ活動支援補助金交付要綱を制定する告示	令和8年3月30日	令和8年4月1日
	⑤大空町立学校体育文化振興補助要綱の一部を改正する告示	令和8年3月30日	令和8年4月1日
	⑥大空町要保護及び準要保護児童生徒等就学援助要綱の一部を改正する告示	令和8年3月30日	令和8年4月1日
	⑦大空町部活動の在り方検討協議会設置要綱を廃止する告示	令和8年3月30日	令和8年4月1日
要領 規程			

(2) 主な計画等の策定状況

年 月 日	計 画 等 名
平成21年3月30日	大空町教育推進計画（平成21～30年度）
平成28年3月28日	大空町いじめ防止基本方針
平成30年3月5日	大空町図書館第3期5か年計画（平成30～34年度）
平成30年3月5日	第3次大空町子どもの読書活動推進計画（平成30～34年度）
平成31年4月1日	第2次大空町教育推進計画（平成31～35年度）
令和3年1月25日	大空町社会教育中期計画（令和3～5年度）
令和3年3月18日	大空町学校施設等長寿命化計画（令和3～12年度）
令和4年4月1日	令和4年度大空町社会教育推進計画
令和4年4月13日	令和4年度大空町教育推進方針
令和5年3月30日	大空町図書館第4期5か年計画（令和5～9年度）
令和5年3月30日	第4次大空町子どもの読書活動推進計画（令和5～9年度）
令和5年4月1日	令和5年度大空町社会教育推進計画
令和5年4月17日	令和5年度大空町教育推進方針
令和5年9月11日	大空町小中一貫教育基本方針
令和6年3月1日	第3次大空町教育推進計画（令和6～10年度）
令和6年3月27日	第2次大空町社会教育中期計画（令和6～10年度）
令和6年4月1日	令和6年度大空町社会教育推進計画
令和6年4月15日	令和6年度大空町教育推進方針
令和6年5月17日	学校における働き方改革大空町アクション・プラン
令和6年8月22日	大空町いじめ防止基本方針（改定版）
令和7年3月28日	大空町教育委員会障がい者活躍推進計画（令和7～11年度）
令和7年4月1日	令和7年度大空町社会教育推進計画
令和7年4月21日	令和7年度大空町教育推進方針
令和8年3月30日	大空町部活動地域展開推進計画

4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員会会議や教育委員協議会への出席のほか、網走ブロック及びオホーツク管内教育委員会協議会の総会・研修会並びに、北海道市町村教育委員会の研修会への参加、町内各小・中・高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察など、様々な活動等を行っています。

※出席者数には、教育長を含む。

開催年月日	開催場所等	出席者数	備 考
令和7年4月2日	東藻琴農村環境改善センター	5名	学校職員辞令交付式
令和7年4月7日 ～4月9日	各 学 校	5名	各小中高等学校 入学式
令和7年7月7日	網 走 市	2名	オホーツク管内教育委員会協議会総会
令和7年7月16日 ～7月17日	札 幌 市	5名	北海道市町村教育委員研修会
令和7年8月5日	斜 里 町	3名	網走ブロック市町村教育委員会協議会総会
令和7年8月20日 ～8月21日	浦幌町・釧路市 ・厚岸町	5名	教育委員会委員等先進地視察調査
令和7年11月25日 ～12月3日	各 学 校	5名	各小中高等学校授業視察
令和7年12月22日	北 見 市	4名	オホーツク管内市町村教育委員大会
令和8年1月11日	教育文化会館	1名	はたちのつどい
令和8年3月13日	役場庁舎	4名	大空町総合教育会議
令和8年3月1日 ～3月19日	各 学 校	5名	各小中高等学校 卒業式



5 教育関係機関等の活動状況

条例等の規定に基づき、委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等において、様々な活動がなされています。

機 関 名 等	委員数	主な審議事項及び活動内容
大空町社会教育委員	1 6	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度大空町社会教育推進計画 ・令和6年度事業の反省評価について
大空町教育支援委員会	1 0	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級入級並びに、特別支援学校入学に係る児童生徒の就学の認定について
大空町学校給食センター運営委員会	1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度学校給食費収支決算について ・令和8年度学校給食費の額の決定について
大空町スポーツ推進委員	2 0	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度事業計画について ・各種社会体育事業の主催・支援・協力について ・自主研修の実施について
大空町青少年健全育成指導員会	1 2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度活動計画について ・大空町青少年健全育成町民会議との連携について
大空町図書館協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度大空町図書館事業実績報告について ・令和6年度図書館運営に関する評価について ・令和7年度大空町図書館事業計画について
大空町青少年問題協議会	1 6	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の状況と育成環境について ・青少年の健全育成・指導等について ・青少年健全育成関係機関・団体の取組みについて
大空町生涯学習奨励員協議会	9	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の生涯学習活動支援について ・町民イベントの企画・運営について
大空町学校運営協議会	3 5	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に関する基本方針について ・東藻琴小・中学校運営協議会（14名） ・女満別小・中学校運営協議会（14名） ・大空高等学校運営協議会（7名）
大空町文化財保護審議会	9	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町文化財保護について ・大空町郷土資料の今後の展示・保管方法について

6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例開催している校長会議や教頭会議も含め、年間を通して行っています。また、事案の発生等に応じて、随時、指導・助言・指示を行っています。

(1) 通知・通達等（主なもの）

令和7年4月1日	オホーツク管内学力向上支援事業「オールオホーツクで学力向上を！」の実施について
	令和7年度オホーツク管内教育推進の取組み及び令和7年度オホーツク管内教育推進の重点の送付について
	令和7年度学校教育指導について
	令和7年度義務教育指導監学校経営指導訪問等の実施について
	令和7年度オホーツク管内指導主事派遣に係る要請について
	小学校における外国語の授業改善に向けた「英検ESG」の実施について
	本道の中学校の英語力向上に向けた「英検IBA」の実施について
	事故速報の連絡先について
令和7年4月2日	北海道こども基本条例の制定について
	令和7年度全国学力・学習状況調査の実施について
	令和7年度生徒の英語力向上推進事業の実施について
	令和7年度公立学校に係る主任等の命免状況について
令和7年4月4日	大空町通学路交通安全プログラムに基づく通学路の危険箇所の報告について
令和7年4月5日	令和7年度大空町教育推進方針について
	令和7年度全国学力・学習状況調査の実施に係る定時報告について
	児童生徒の自転車乗車用ヘルメット着用に向けた指導について
令和7年4月7日	学校における体育活動中の事故防止等について
	北海道公立学校スクールカウンセラーの勤務決定について
令和7年4月8日	通学路における交通安全の確保の徹底について
	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施について
令和7年4月9日	大空町学力・体力向上プランの送付について
	令和7年度特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業の実施について
	学校におけるICT活用の推進について
令和7年4月11日	学校における熱中症対策の徹底について
令和7年4月14日	授業等における生成AIの利活用に関する保護者向けリーフレットについて
令和7年4月15日	SNSを活用した相談業務の実施について
令和7年4月22日	教職員による不祥事防止のための研修について
令和7年4月23日	いじめ防止対策推進法第22条に係る組織の構成員の指名について
	登山事故の防止について
令和7年4月24日	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
	飲酒運転根絶に向けた取組について
	令和7年度公立小・中学校教職員定数について

令和7年5月15日	いじめの問題に係る調査の実施について
令和7年5月16日	防災教育に関する取組の周知について
	水泳等の事故防止について
令和7年5月23日	令和7年度教育課程編成届について
令和7年5月29日	令和7年度「どさん子元気アップチャレンジ」の実施について
令和7年5月29日	令和7年度教育職員免許法認定講習の開設について
令和7年6月3日	飲酒運転根絶に向けた取組の徹底について
	令和7年度オホーツク管内ミドルリーダー養成研修の開催について
令和7年6月6日	通学路における交通安全の確保の徹底について
	個人情報の適切な管理に係るセルフチェックの実施について
令和7年6月10日	キャリア教育に関わる講師一覧について
令和7年6月11日	学校における熱中症対策の徹底について
令和7年6月20日	「北海道みんなの日条例」を踏まえた教育活動の実施について
	管理職のための特別支援教育に関する研修会について
令和7年6月30日	令和7年度全国学力・学習状況調査結果の提供及び公表日について
	児童生徒への盗撮行為の防止に向けた取組の徹底について
令和7年7月2日	SNSを活用した相談事業の実施について
	夏季休業に向けての児童生徒の指導等について
	通学路における合同点検結果を踏まえた交通安全確保の徹底について
	少年の非行・犯罪被害の防止に向けた取組について
令和7年7月4日	児童生徒性暴力等の防止等に関する教師の服務規律の確保の徹底について
	交通安全運動の実施について
令和7年7月7日	令和7年度オホーツク管内教育推進に係る取組状況の評価について
令和7年7月9日	通級による指導の充実について
	飲酒運転根絶に向けた取組の徹底について
令和7年7月14日	教職員の服務規律の保持について
令和7年7月17日	学校職員の過重労働による健康障害防止について
令和7年7月18日	警察との情報共有体制の強化について
	児童生徒の自殺予防に係る取組について
令和7年7月25日	こどもが相談しやすい環境づくりに向けた取組について
令和7年7月28日	児童生徒等の安全・安心な環境の確保に向けた取組について
	夏季休業期間の部活動における熱中症対策の徹底について
令和7年8月1日	令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について
令和7年8月5日	職員の飲酒運転に係る再発防止の徹底について
	令和7年度義務教育指導監第2回学校経営指導について
令和7年8月7日	全国学力・学習状況調査の結果分析の提出について
令和7年8月19日	長期休業明けに向けた自殺予防に係る児童生徒や学生、保護者等への文部科学大臣メッセージについて
令和7年8月26日	令和7年度「SNSを活用した相談事業」の実施について
令和7年9月8日	警察との連携による不審者情報の共有体制の整備の徹底について
令和7年9月11日	個人情報を含む文書の誤送付防止について
令和7年9月22日	懲戒処分が疑われる事案の適切な報告について

令和 7 年 9 月 24 日	飲酒運転根絶に向けた取組の徹底について
令和 7 年 9 月 30 日	令和 7 年度全国学力・学習状況調査における結果公表日について
令和 7 年 10 月 1 日	私費会計の適切な取扱い及び金銭事故の防止について
令和 7 年 10 月 8 日	令和 9 年度全国学力・学習状況調査の予定について
令和 7 年 10 月 14 日	町立学校における教職員による私物の端末・スマートフォン等の取扱いに関する大空町教育委員会の方針について
令和 7 年 10 月 14 日	教員給与の見直しについて
令和 7 年 10 月 23 日	令和 7 年度大空町教育委員会学校訪問の実施について
令和 7 年 10 月 29 日	健康教育のさらなる充実について
令和 7 年 11 月 7 日	令和 7 年度教育支援委員会会議の開催について
	令和 7 年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書について
	大空町立学校におけるカスタマーハラスメントへの対応について
令和 7 年 11 月 8 日	学校職員の交通違反・事故発生状況について
令和 7 年 12 月 3 日	冬季休業に向けての児童生徒の指導等について
令和 7 年 12 月 10 日	体罰等に係る実態把握について
令和 7 年 12 月 12 日	教職員の服務規律の保持について
令和 7 年 12 月 16 日	飲酒運転根絶に向けた取組の徹底について
令和 7 年 12 月 22 日	いじめの問題への対応について
令和 7 年 12 月 23 日	令和 7 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
令和 7 年 12 月 24 日	児童生徒性暴力等の未然防止及び早期発見等に向けた警察との連携の推進について
令和 8 年 1 月 19 日	令和 7 年度オホーツク管内教育推進の取組に係る評価について
	卒業式及び入学式における対応について
令和 8 年 1 月 20 日	個人情報の適切な管理について
令和 8 年 1 月 26 日	令和 7 年度大空町教育委員会学校訪問報告書の送付について
令和 8 年 2 月 16 日	教育課程の適切な編成・実施について
令和 8 年 2 月 26 日	学年末から学年始めにかけての児童生徒の指導等について
令和 8 年 3 月 4 日	児童生徒の自殺予防に係る取組について
令和 8 年 3 月 9 日	飲酒運転根絶に向けた取組の徹底を含めた服務規律の確保について
令和 8 年 3 月 11 日	令和 8 年度北海道立特別支援教育センター巡回教育相談について
令和 8 年 3 月 13 日	「こども性暴力防止法」の施行に向けたガイドラインについて
令和 8 年 3 月 13 日	北海道アクション・プランの改定について
令和 8 年 3 月 19 日	個人情報の適切な管理について
令和 8 年 3 月 28 日	教職員の勤務管理の適正化について
	小学校における外国語の授業改善に向けた「英検 E S G」の実施について
	本道の中学校生徒の英語力向上に向けた「英検 I B A」の実施について

(2) 校長会議及び教頭会議における示達等

校長会議は、各小中高等学校の校長及び認定こども園の園長が参加して、月1回（夏季及び冬季休業期間を除く年10回）開催しています。また、教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して、月1回（夏季及び冬季休業期間を除く年10回）開催しています。

校長会議・教頭会議の内容はほぼ同内容のため、ここでは校長会議における教育長からの主な示達内容について掲載します。

開催日（回数）	教育長からの主な示達内容等
令和7年4月2日 （第1回）	①公立小学校等の校長及び教員としての資質向上に関する指標策定に関する指針改正について（道教委通知） ②令和7年度 大空町教育行政執行方針について ③大空町小中一貫教育基本方針について ④春の交通安全指導の徹底について ⑤オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議（第3回）について ⑥校長会議及び教頭会議について
令和7年5月8日 （第2回）	①「みる」とは？ ②公立高等学校配置計画について ③大空町の学校だよりについて
令和7年6月3日 （第3回）	①まちづくり、ひとづくりの理想 ②児童生徒への性暴力等防止について ③管理職職員の確保について働く
令和7年7月8日 （第4回）	①『聞き上手』が子どもを健全に育てる ②夏季休業に向けての児童生徒の指導等について ③児童生徒への盗撮行為の防止に向けた取組の徹底について ④管理職職員の確保について
令和7年9月8日 （第5回）	①脳がのぞんでいること ②小学生白書・中学生白書・高校生白書2024～(株)学研ホールディングス調査結果 ③長期休業明けに向けた自殺予防に係る児童生徒や学生、保護者等への文部科学大臣メッセージについて ④令和7年度 SNSを活用した相談事業の実施について
令和7年10月9日 （第6回）	①いじめの対応について（令和7年度いじめ把握アンケート） ②令和8年度新採用教員の不足状況とオホーツク管内採用予定 ③令和8年度オホーツク教育局管内公立小中学校教職員の人事異動に関する資料の提出について

開催日（回数）	教育長からの主な示達内容等
令和7年11月6日 （第7回）	①持っている知識を新しい知識とつなぐ ②令和7年度当初人事教育局協議日程について ③中央教育審議会教育課程特別部会〈論点整理〉令和7年9月25日
令和7年12月4日 （第8回）	①言葉について ②冬季休業に向けての児童生徒の指導等について ③冬季休業期間中の教職員の勤務について
令和8年2月4日 （第9回）	①オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議（第2回）について ②小中一貫校について ③卒業式・入学式について ④各教科等の標準授業時数の確保について
令和8年2月25日 （第10回）	①はじまりの日 ②令和8年度当初教職員等人事（案）について ③市町村立学校職員の異動等に伴う人事評価シートの引継について ④入学式について



7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進、学習情報の提供及び各学校の活動状況等について、以下の情報提供を行っています。

(1) 情報の提供

情 報 誌 等 関 係	主 な 掲 載 内 容
町広報『おおぞら』及び『まちのおしらせ』への掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種学校教育支援制度等の情報 ・ 各種社会教育事業の情報 ・ 社会教育関係団体の情報 ・ 大空高等学校の情報 ・ 小中一貫教育の情報 ・ 大空町 B & G 海洋センターの情報 ・ マラソン大会の情報 ・ 大空町図書館の情報 ・ 文化公演の案内 ・ 町民文化祭の案内 ・ 各種募集案内 ・ 奨学生の募集 ・ 学校給食食材提供のお礼 ・ 各種全国大会等出場報告
町教育委員会ホームページへの掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 3 次大空町教育推進計画 ・ 第 2 次大空町社会教育中期計画 ・ 大空町図書館第 4 期 5 か年計画 ・ 第 4 次大空町子どもの読書活動推進計画 ・ 大空町学校施設等長寿命化計画 ・ 大空町教育行政執行方針 ・ 大空町いじめ防止基本方針 ・ 大空町小中一貫教育基本方針 ・ 令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果 ・ 令和 7 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ・ 大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書 ・ 部活動の地域展開について
学校ホームページへの掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中・高等学校の教育活動 ・ 学校運営協議会だより

(2) 図書館閲覧

令和6年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』（9月発行）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度大空町教育推進の概要（教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌など） ・令和7年度大空町社会教育推進計画 ・認定こども園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・生涯学習、スポーツ施設利用案内 ・大空町の教育の歩み ・大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
-------------------------------	--

(3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	・女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	・東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
大空町郷土資料台帳	・女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から、重複しているものを除き、全町分を1冊にまとめて掲載



8 令和7年度教育関係予算の最終状況

令和7年度の教育関係の最終予算は、1,174,087千円（令和6年度1,201,031千円）で、対前年度比▲26,944千円・▲2.24%の減となりました。

主な要因等は、令和6年度に実施しました「大空高等学校交流拠点施設整備(増設工事)事業（寄宿舍費）▲188,650千円」、「スクールバス(東藻琴地区)の更新▲24,310千円」などの減に対し、「東藻琴小学校温風暖房機更新工事（学校管理費）43,296千円」、「女満別B&G海洋センター改修工事（体育施設費）55,385千円」、「職員給与費11,324千円」の増などによるところです。

（上段＝令和7年度・下段＝令和6年度、単位：千円）

項 及 び 目	決 算 額	項 及 び 目	決 算 額
【民生費(3款)】	33 (35)	【職員給与費(12款)】	180,419 (169,095)
2 児童福祉費	33 (35)	1 職員給与費	180,419 (169,095)
(1) 児童福祉総務費	33 (35)	(1) 職員給与費	127,292 (121,942)
【農林水産業費(6款)】	12,917 (13,192)	(2) 会計年度任用職員費	53,127 (47,154)
1 農業費	12,917 (13,192)		
(3) 農業振興費	12,917 (13,192)		
【教育費(10款)】	980,718 (1,018,709)		
1 教育総務費	48,393 (42,990)	4 高等学校費	191,102 (332,659)
(1) 教育委員会費	1,603 (1,609)	(1) 高等学校管理費	43,814 (63,282)
(2) 事務局費	34,512 (28,999)	(2) 教育振興費	16,364 (17,075)
(3) 奨学金	259 (1,087)	(3) 高等学校実習費	19,497 (19,647)
(4) 教員住宅費	2,185 (1,923)	(4) 寄宿舍費	111,427 (232,655)
(5) 国際教育推進費	9,834 (9,372)	5 社会教育費	167,850 (160,242)
2 小学校費	116,201 (79,566)	(1) 社会教育総務費	69,362 (71,666)
(1) 学校管理費	93,247 (49,252)	(2) 青少年教育費	4,735 (5,055)
(2) 教育振興費	22,954 (30,314)	(3) 芸術文化振興費	3,559 (4,009)
3 中学校費	157,009 (178,420)	(4) 図書館費	69,628 (61,502)
(1) 学校管理費	45,509 (43,401)	(5) 社会教育施設費	20,566 (18,011)
(2) 教育振興費	19,674 (18,308)	6 保健体育費	300,163 (224,832)
(3) スクールバス運行費	91,826 (116,711)	(1) 保健体育総務費	8,958 (6,631)
		(2) 体育施設費	160,324 (93,212)
		(3) 給食センター費	130,881 (128,832)
		計(3款～12款)	1,174,087 (1,201,031)

9 令和7年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算

(単位：千円)

事業名	事業費	主な事業内容
児童福祉費		
◇児童福祉総務費	33	・青少年問題協議会委員報酬
農業費		
◇農業振興費	13,612	・農村環境改善センター管理運営費
教育総務費		
◇教育委員会費	1,603	・教育委員の活動
◇事務局費	34,512	・網走東学区高等学校等への通学費等の経費助成 ・中体連等への参加経費補助 ・学校図書館司書の配置 ・ファームスクールの実施 ・学校教育研究会への補助 ・教職員健康診断、ストレスチェックの実施 ・GIGAスクール事業(教育用端末機器整備、校内通信ネットワーク保守、教育用ソフトライセンス使用料、端末年次更新作業料等) ・学校運営協議会委員報酬 ・学校教育施設建設基金積立金 ・子ども未来づくり教育基金積立金 ・部活動のあり方に向けた検討委員会
◇奨学金貸付等事業	259	・経済的に就学困難な者への奨学金貸付 ・入学資金利子等への助成
◇教員住宅費	2,185	・教員住宅管理費
◇国際教育推進費	9,834	・外国語指導助手の配置
小学校費		
◇女満別小学校管理費	29,432	・小学校管理運営費
◇東藻琴小学校管理費	63,815	・小学校管理運営費
◇小学校教育振興事業	18,362	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・学校給食費への補助(無償化) 13,173千円
◇女満別小学校教育振興費	2,811	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴小学校教育振興費	1,781	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
中学校費		
◇女満別中学校管理費	29,300	・中学校管理運営費
◇東藻琴中学校管理費	16,209	・中学校管理運営費
◇中学校教育振興事業	12,494	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助 ・学校給食費への補助(無償化) 8,964千円
◇女満別中学校教育振興費	4,001	・教科書の改訂 ・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校教育振興費	3,179	・教科書の改訂 ・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇スクールバス運行事業	91,826	・スクールバス運営費 ・スクールバスの更新

(単位：千円)

事業名	事業費	主な事業内容
高等学校費		
◇大空高等学校管理運営事業	43,814	・高等学校管理運営費
◇大空高等学校教育振興事業	16,364	・研修活動補助費 ・高校魅力化推進 ・留学支援助成
◇大空高等学校実習事業	19,497	・実習運営費
◇大空高等学校寄宿舎管理事業	111,427	・寄宿舎管理運営費 ・高等学校寄宿舎整備事業
社会教育費		
◇社会教育総務事業	69,362	・社会教育総務事務費 ・大空町青少年育成協会補助金 ・子育て支援ネットワーク充実事業 ・はたちのつどい事業 ・生涯学習推進事業 ・町PTA連合会補助金 ・教育文化合宿誘致事業 ・町自治会女性部連絡協議会補助金 ・高齢者教育振興事業 ・豊住交流センター管理費
◇青少年教育事業	4,735	・青少年教育振興事業 ・少年教育事業 ・子ども会育成連絡協議会補助金 ・子ども放課後週末活動支援事業 ・青少年健全育成事業 ・姉妹都市、友好町教育交流事業
◇芸術文化事業	3,559	・文化団体協議会補助金 ・文化財管理費 ・芸術文化振興事業 ・女満別湿生植物群落保全対策事業
◇図書館事業	69,628	・図書館管理費
◇社会教育施設事業	20,566	・社会教育施設一般管理費 ・研修会館管理費 ・伝承館管理費 ・生涯学習センター管理費 ・ふるさと資料館管理費 ・山園ふるさとセンター管理費



(単位：千円)

事業名	事業費	主な事業内容
保健体育費		
◇保健体育総務事業	8,958	<ul style="list-style-type: none"> ・社会体育事務費 ・スポーツ活動振興事業 ・もこと山ふきおろしマラソン大会実行委員会交付金 ・体育・文化振興補助金 ・海洋クラブ活動補助金 ・総合型地域スポーツクラブ支援事業補助金 ・オリンピック事業
◇体育施設事業	160,324	<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設一般管理費 ・武道館管理費 ・屋外ゲートボール場管理費 ・艇庫管理費 ・すぱーく東藻琴管理費 ・スキー場管理費 ・多目的運動広場管理費 ・ゲートボールセンター管理費 ・大空町B&G海洋センター管理費 ・ウィンタースポーツ実行委員会補助金 ・東藻琴相撲場管理費 ・多目的運動広場管理費（繰越）
◇給食センター管理運営事業	130,881	<ul style="list-style-type: none"> ・女満別学校給食センター管理運営費87,541千円 ・東藻琴学校給食センター管理運営費43,314千円 ・学校給食センター運営委員報酬 26千円
職員給与費		
◇職員給与費	127,292	・大空高等学校職員給与費
◇会計年度任用職員費	53,127	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターの配置 ・小・中学校補助教諭の配置 ・小・中学校特別教育支援員の配置 ・高等学校職員、高等学校交流拠点施設ハウスマスター、高校魅力化推進員の配置 ・学校給食センター給食配送車運転手の配置



第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 令和7年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◆令和7年度大空町教育推進方針（学校教育関係分）は、「第3次大空町教育推進計画（令和6～10年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものです。
- ◆大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「第3次大空町教育推進計画」に示されている基本目標、施策項目の数字を記し、それとの関わりを明らかにしています。

【5段階評定尺度】

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変よかった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（よかった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（工夫が必要） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（改善が必要） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は、5段階の評定尺度に基づき、各小中高等学校が実施した評価点の平均値です。

令和7年度大空町教育推進方針の反省・評価（学校教育関係分）

1 子ども一人一人の学びを広げる教育の推進（基本目標1～施策項目1～8）【3.77】 《具体的方策》

- （1）知識・技能の確実な定着はもとより、「思考力・判断力・表現力」や「主体的に学習に取り組む態度」の育成を重視した適切な教育課程を編成するとともに、一人一人の可能性をひろげられるように授業改善を進め、学習の充実を図る。（項目1）（3.80）

《評価》・生きる力を育む教育課程の編成・実施・評価・改善について、鋭意取り組み始めているが、子ども一人一人の姿で確かな教育成果を上げるまでは、今後の取り組みにかかっていると考えている。

- （2）「言語活動の充実」に努め、発達段階に応じて系統的にコミュニケーション能力の育成を図る。
（項目1）（3.80）

《評価》・生徒一人一人の発達に合わせた授業づくりは、日頃からの生徒指導の実践と密接に関係してくる。このことから言えば、生徒一人一人に対する丁寧な対応は充実していた。

- （3）「全国学力・学習状況調査」や「標準学力テスト」の分析結果に基づき、学校毎に『学校改善プラン』を策定し、指導方法等の工夫改善に教職員が一体となって組織的に取り組む。（項目1）（3.60）

《評価》・全国学力・学習状況調査結果では、年度による差異が縮小傾向にある。成果を原動力とした指導方法の改善を進めていく。

・各種調査結果を全教職員で分析し授業改善の方策を学校全体で共有した。

- （4）SDGsやESDの取組を推進し、主体的に持続可能な社会を実現していく意欲を喚起するとともに多様な他者を価値のある存在として認め、協働する姿勢を育む教育活動の充実を図る。

（項目1）（3.60）

〈評価〉・総合的な探究の時間において、「社会を1mm動かす」のテーマのもとに、多くの人との関わりの中で多様な価値や考えを認め、協働する体制が整いつつあるが、より効果的・効率的に教育活動を進めていきたい。

(5) 巡回学校図書館司書と学校、公共図書館が連携し、本に親しみやすい環境を整えるとともに、児童生徒の読書活動の充実を図る。(項目1)(4.00)

〈評価〉・図書館のメルヘン便や地域ボランティア(おはなしのへや)の献身的な活動により、子どもたちの読書環境を充実させることができた。

(6) 「個別的教育支援計画」を活用した長期的な視点で、特別支援教育支援員をはじめ家庭や地域・関係機関と連携のもと、きめ細かな特別支援教育を推進するとともに、通級指導教室等通常の学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒への切れ目のない小中一貫した支援を受けられるようにする。

(項目2)(3.80)

〈評価〉・特別支援教育支援員の複数名配置により、特別支援学級に在籍する児童、通常学級に在籍する困り感をもつ児童への対応の充実が図られている。

・特別支援教育については、これまでの取組が成果を上げつつある。

(7) 子どもたちが夢や希望をもって将来を設計し、望ましい職業観を身に付けることができるよう、キャリア教育の充実を図る。また、各学校段階において「キャリア・パスポート」を活用し、学習や学校生活等の見通しを立てたり、振り返ったりすることができる取組の充実を図る。(項目3)(3.20)

〈評価〉・通知表をファイル形式に変更し、キャリア・パスポートの機能を持たせた。

・キャリア教育が定着してきている。

(8) 新体力テスト等の分析結果に基づき、学校ごとに体力向上プランを策定し、課題のある種目を複数回実施するなど体力・運動習慣の向上に向けた工夫改善に教職員が一体となって組織的に取り組む。

(項目4)(3.40)

〈評価〉・全国体力・運動能力テストの分析を踏まえた体力向上の取組を学校全体で計画的に進めることができた。

・体育の授業等だけでは体力・運動能力の増進にはつながらない。

(9) 多様化、深刻化している児童生徒の健康課題を解決するため、全ての教職員で学校保健を推進することができる組織体制を整備するとともに、学校・家庭・地域と連携し、「早寝・早起き・朝ごはん」や「ノーゲームデー」を中核とした基本的な生活習慣の確立を図る。(項目5)(3.20)

〈評価〉・家庭でのゲームや携帯等の使用時間が長いことなどの生活習慣にはなお課題が見られる。保護者への啓蒙や連携が必要である。

(10) 児童生徒の心身の健全な発達のために、健康や病気に対する学習、性教育、薬物乱用防止教育等の健康教育の充実を図るとともに、栄養教諭を中心に全教職員が連携・協力した食育を推進する。

(項目5)(4.00)

〈評価〉・栄養教諭を中心とした食育、養護教諭や担当教諭を軸にした健康教育に関係機関とも連携を図りながら取り組んできた。

(11) 道徳教育の充実を図り、子どもたちが思いやりのある心や命を大切にする心など、豊かな人間性を育むことに努めるとともに、一人一人がよりよい人間関係を築き、自己有用感や自己肯定感を高めることができるような取組を推進する。(項目6)(4.00)

《評価》・学級内で意見交流をする中で、ものごとを多面的多角的にとらえられるように自分の考えをまとめ、様々な考えに触れ、それらを尊重する大切さを指導してきた。また、自己有用感や自己肯定感を高められるよう、自己選択・自己決定の場面を常に設定し、よりより人間関係作りを進めてきた。

(12) 幼小中高において、ふるさと教育（ねらいや意義・系統性を踏まえて地域素材を体験的・探究的に学ぶ教育活動）を推進し、地域への理解と愛町心を育む。（項目 7）（4. 40）

《評価》・幼小連携も行いつつ、小中一貫教育を軸にふるさと教育を進め、地域への理解と愛町心を育んできた。また、大空高校生徒の探究活動に全校で協力するとともに、中学校・高等学校の職場体験を受け入れ、大空高校が身近に感じられるような環境整備を行った。

(13) 小学校・中学校・高等学校及びこども園においては、外国語指導助手（A L T）による生きた英語に触れながら、日常的なコミュニケーションができる機会を生かし、一貫した英語力の育成に努める。（項目 8）（4. 20）

《評価》・他の自治体と比べ、A L Tの学校への訪問回数が多いことから、生きた英語に触れる機会が多い。
・学校教育研究会の中で、小中高が連携し、授業研究に取り組んでいる。

2 学びを支え、質を高める環境の確立（基本目標 2～施策項目 9～13）【4. 01】

《具体的方策》

(1) 学校内外でクロームブックの効果的な活用を促進し、児童・生徒の学習習慣の定着を図るとともに、学校・家庭・地域が連携した情報モラル教育の一層の充実に努める。（項目 9）（4. 00）

《評価》・デジタル教材を活用するなど、従前の家庭学習の在り方を見直しながら学習習慣の定着に向けた取組を進めた。

(2) 教職員がデジタル教科書をはじめ I C Tを有効に活用するための授業研究や指導力の向上に向けて研修の充実に努める。（項目 9）（4. 40）

《評価》・I C T活用については、授業支援クラウドやデジタル教材を用いた授業が日常化している。低学年も情報活用やタイピングのスキルが向上している。

(3) 「大空町いじめ防止基本方針」に基づき、いじめを積極的に認知し、学校が一体となった生徒指導体制を確立するとともに、いじめの未然防止、早期発見・早期対応の取組を推進する。（項目 10）（3. 80）

《評価》・「いじめ見逃しゼロ」を目標に、いじめの積極的な認知を行い、学校全体で共有し組織的に対応した。

(4) 不登校については、個々の状況に応じて学校、家庭、教育委員会、その他関係機関が連携し適切な対応ができるよう、道教委の「不登校対策総合実践事業」に継続して参画し、町内校が一体となって取組の充実に努める。（項目 10）（4. 00）

《評価》・不登校生徒の問題については、関係機関との連携を取り事案への対応を行うことができたと考えている。

・道教委の事業に参画し、子どもを丁寧に見取り学校全体で共有しながら支える体制づくりに努めた。

・不登校児童生徒の居場所づくりについて、今後もさらに家庭・地域と連携を深めながら積極的な対応を行っていききたい。

(5) 令和7年度から女満別・東藻琴両地区ごとに、小中一貫校として教育活動を推進し、小・中9年間を通した系統性・連続性を踏まえた、つながりのある指導や一貫性のある教育課程の編成、特別支援教育の充実を図る。(項目11)(3.50)

〈評価〉・小中一貫教育のもと、小学6年生の児童と中学校の生徒が交流する機会を年間通して複数回持つことができたことは、中一ギャップの解消に役立つと考える。異学年、異学校種間の交流体験を今後も充実させていきたい。

・小中教員の合同研修を複数回実施し、協働的な学びやICT活用の在り方について協議した。日常授業レベルでの段差の解消が進んでいる。

・小中一貫教育はスタートしたばかりだが、教育・指導の一貫性を高めていく取組をより充実させていくためには、小・中の連携をより深めていく必要がある。

(6) 「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、授業実践を中核に据えた研修の充実を図る。
(項目12)(3.80)

〈評価〉・通常学級の担任も特別支援教育に関する最新の知見をもって子どもと向き合うことができるよう、教員研修を計画的に進めていく必要がある。

・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、研修テーマを踏まえた実践の日常化が図られている。他者と関わりながら協働的に学ぶ児童の姿が全学級で見られるようになっている。

・主体的・対話的で深い学びについては、グループ学習(対話的学習)に重心を置いて行ったが、まだまだ深める余地はある。

(7) 教職員が子どもと向き合う時間を確保し学校教育の質を高めるために、大空町アクション・プランを踏まえた学校における働き方改革を推進するとともに部活動の望ましい在り方に関する協議を促進する。(項目12)(3.80)

〈評価〉・学校DXの推進(校務の電子化、小中一貫教育ポータルサイトの作成等)を通して、「多忙感」の軽減を図ることができた。

・部活動の地域移行について、多くの方の理解が進むことを期待したい。

(8) 大空高等学校においては未来を創る人を育てることを目標とし、多くの生徒に入学してもらえ、地域と協働する魅力ある高校づくりに取り組む。(項目13)(4.25)

〈評価〉・令和7年度については、多くの方に受検していただき倍率が1.3倍となった。進学実績も含め、大空高校の学びが充実してきていることと、大空高校の理念を共有してくれる生徒が増えて魅力的な学校になってきている。今後は地域連携をさらに強化していきたい。

(9) 大空高校における将来のグローバル探求リーダーの育成を目的に、意欲ある大空高校生の国内外の短期留学を支える。(項目13)(4.50)

〈評価〉・令和7年度においては、探究チャレンジで札幌市長賞を獲得するなど探究の質が上がってきている。海外短期留学については、町の補助を中心に多くの生徒たちが越境を行っている。令和7年度海外への越境を行った生徒は約18%と、6名に1人が越境を経験している。

3 学びをつなぐ持続可能な教育の実現(基本目標3～施策項目14～18) 【3.77】

《具体的方策》

(1) 女満別地区小・中学校、東藻琴地区小・中学校、大空高等学校の学校運営協議会の機能を生かした「地域とともにある学校」を目指し、活動の充実・推進を図る。(項目14)(3.60)

〈評価〉・学校運営協議会において、小中一貫教育の重点としている「地域学習（人材活用）」や「特別支援教育」について情報を共有し、課題の解決に向けた熟議を行うことができた。

（２）教育活動に対する保護者や住民の理解及び積極的な参画を促すため、学校ホームページの内容の更新と充実に努める。（項目 14）（3. 80）

〈評価〉・学校ホームページやブログ、学校だよりで児童の姿を中心に情報を発信した。また、行事等の様子を紹介する際には、育成を目指す資質能力との関連を示すよう努めた。
・学校からの情報発信については「学校評価」の結果からも高評価があるため、教育活動への理解や地域に開かれた教育課程、地域と共にある学校にかかる課題は水準以上に果たされていると考える。

（３）自然体験や異年齢・多世代交流などの多様な体験活動への参画を図る。（項目 15）（4. 00）

〈評価〉・地域との連携による体験活動の充実が図られているが、各教科の指導内容との関連から見直しを図る必要もある。
・小規模の学校の良さとして、異世代間の交流が学校行事等以外でも日常的にできていると考える。小規模校ならではの特質を今後も生かしていきたい。

（４）豊かな創造性や情操を育むために、多様な芸術や町の貴重な文化財に接する機会を充実する。
（項目 16）（3. 60）

〈評価〉・社会科見学等の校外学習や芸術鑑賞等、様々な本物に触れる機会を創出することができた。
・芸術や町の文化に接する機会はそれほど多くないため、内容の質を高めていく意識が必要である。

（５）健康で充実した生活を送ることができるよう、学校・家庭・地域が一体となってスポーツ活動に親しむことができる機会への参画を図る。（項目 17）（3. 60）

〈評価〉・学校では、水泳学習やスキー学習など、学校外に活動場所がある学習活動を外部講師の協力を得て行うことで、学校・家庭・地域が一体となってスポーツ活動に親しむことができる機会への参画を図ることができている。また、社会教育が主体となるイベントの周知や少年団活動の勧誘などでも、学校は機会への参画に協力している。

（６）児童生徒や地域等の実態を踏まえて危機管理マニュアルを見直すとともに、子どもたちに自ら身を守る危機対応能力を身に付けさせるために、発達段階に応じた防災教育や交通安全指導、防犯教育を推進する。（項目 18）（4. 00）

〈評価〉・危機管理マニュアルを見直すとともに、具体的な場面での対応をチャート図で示し、万一の場面で迅速に対応できるようにした。

２ 各小中高等学校における反省・評価

各小中高等学校における教育活動は、それぞれの学校で策定している教育課程に基づき展開されています。また、各小中高等学校においては、大空町教育委員会の実施方針に基づいた学校評価（教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価）を実施し、その結果に基づき、各小中高等学校から別途報告書として教育委員会へ提出されていますので、ここでの報告は割愛いたします。

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 令和7年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◆令和7年度大空町教育推進方針（社会教育関係分）は、「第3次大空町教育推進計画（令和6～10年度）」及び「第2次大空町社会教育中期計画（令和6～10年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものです。
- ◆大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「第3次大空町教育推進計画」に示されている基本目標、施策項目の数字を記し、それとの関わりを明らかにしています。

【5段階評定尺度】

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変よかった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（よかった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（工夫が必要） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（改善が必要） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は、5段階の評定尺度に基づき実施した評価点の平均値です。

令和7年度大空町教育推進方針の反省・評価（社会教育関係分）

1 子ども一人一人の学びをひろげる教育の推進（基本目標1～施策項目1～8）【3.89】 《具体的方策》

- （1）障がい者福祉施設等との連携により、町民文化展への参加を促し、作品展示などの発表の場の提供を図る。（項目2）（4.00）

《評価》・町民文化展において、認定こども園・小学校・中学校からの作品の他、障がい者福祉施設の利用者からの出展があり、芸術文化活動の発表の場の提供を図ることができた。

- （2）第3期スポーツ基本計画に基づいたインクルーシブ（ユニバーサル）スポーツ用具の整備を進め、社会教育施設など身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを図る。（項目2）（5.00）

《評価》・インクルーシブスポーツである「モルック」を普及し、子どもからお年寄りまで、障がいの区別なく身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを図るため、自治会への用具の配布に併せて、得点板・ルールブックを全自治会に配布した。
・社会教育関係団体の他、福祉団体・自治会等への出前講座を実施し、裾野を広げるとともに、20年記念事業として、「第1回町民モルック大会」を開催し、普及に努めた。

- （3）生きる力を育むための自然体験などの本物体験事業を実施し、主体的・創造的に取り組むことができる人材育成を図る。（項目3）（4.00）

《評価》・積極性や社会性、ボランティア意識等生きる力を育むため、小学生を中心にリーダースクール事業において、自然体験学習（宿泊・料理等）を実施した。併せて、ジュニアリーダー資格取得に向けた講習会を実施した。

- （4）豊かな人間性を育成するため、ジュニアリーダー養成事業を実施し、勤労観、職業観を養うための学習機会の提供を図る。（項目3）（3.00）

《評価》・子ども会育成連絡協議会と連携し、「子ども科学フェスティバル」を開催し、参加した子どもたちの勤労観、職業観について醸成することができた。

(5) スポーツ体験教室等を実施し、スポーツを楽しむことができる環境づくり、幼児期からの子どもの体力向上を図る。(項目4)(4.00)

《評価》・スポーツ少年団の指導者が講師となり「キッズスポーツ教室」を実施し、スポーツ少年団への加入促進や子どもの体力向上を図ることができた。

(6) ことぶき大学と連携した貯筋体操などの体力づくり事業を通じ、高齢者の体力向上を図る。
(項目4)(4.00)

《評価》・高齢者の生きがいある生活の確保のため、学習や活動を通して教養や能力の習得の場として開設していることぶき大学において、貯筋体操などの体力づくりを継続して実施したほか、昨年度に引き続き、「モルック」や、他地域の高齢者大学との交流を行った。

(7) 放課後子ども教室等による料理体験を実施し、「食」に対する心構えや栄養学、伝統的な食文化について学ぶ機会の提供を図る。(項目5)(4.00)

《評価》・長期休みの間に体験活動として、夏休みは、「アイス作り体験活動」を実施し、冬休みは、大空町食育推進委員虹の会と共催で「子ども料理教室」を実施し、地域団体と交流しながら食について学ぶ場を提供した。

(8) 青年団体と連携した農家青年の技術を活用した農業体験学習を実施し、「食」のありがたさを知る機会の提供を図る。(項目5)(3.00)

《評価》・例年、道の駅冬まつりに併せて「そりすべり大会」を青年団体交流促進事業として実施するなど、青年団体間(JA、商工会、盆踊り保存会、女満別龍舞隊)での交流を図っており、こども園の園場を活用したJA青年部「食育事業」を実施した。

(9) 郷土資料(民具、考古、文献・映像)の展示やテーマ別企画展、稲城市・氷川町との児童生徒交流事業、高齢者団体による児童・生徒への昔遊びの伝承事業を実施し、地域を知り、誇りを持ち、郷土愛を育むため、歴史や文化や自然環境、産業など地域の特徴を学ぶ機会の提供を図る。(項目7)(4.00)

《評価》・稲城市・氷川町との児童生徒交流事業、ことぶき大学による小学生との昔遊びの体験や伝承、大空検定大空マニアックQを活用したスポーツ縁日時のスタンプラリーなどを通して、地域を知り、誇りを持ち、郷土愛を育むため、歴史や文化や自然環境、産業など地域の特徴を学ぶ機会の提供ができた。

2 学びを支え、質を高める環境の確立(基本目標2～施策項目9～13) 【4.00】

《具体的方策》

(1) インターネット社会に対応するための情報活用能力を養うICTに関する講座を実施し、情報の適切な収集・判断、創造・発信ができる人材育成を図る。(項目9)(4.00)

《評価》・家庭教育支援講座において「ロボットプログラミング体験会」を開催し、児童・生徒が保護者とともに、コンピューターに関するスキルとリテラシーを学ぶことができた。

3 学びをつなぐ持続可能な教育の実現(基本目標3～施策項目14～18) 【3.77】

《具体的方策》

(1) 青少年問題協議会、青少年健全育成指導員会（補導・指導活動）を開催し、青少年の非行防止、心身の健全育成、社会の幅広い教育機能の活性化や地域の教育力向上を図る。（項目14）（3.00）

〈評価〉・青少年問題協議会では、いじめや不登校、SNSに起因する犯罪、薬物など青少年を取り巻く環境が複雑な現状について、会議で情報共有や様々な課題について協議することができた。
・青少年健全育成指導委員会では、関係機関と連携し、地域で子どもたちを守る体制を強化するため、新入学時における通学路の交通安全街頭指導、盆踊りや神社祭典については、巡回指導並びに合同補導活動、防犯マップの更新・周知について、危険箇所調査をした結果を反映させたマップを更新し、ホームページにおいて更新したことを周知した。また、学校に配付を依頼し、小・中学校に周知を行った。

(2) 学びを通じて得た知識・技術を活用し、地域の指導者として活躍できる場を提供し、学びを地域で活かせる環境づくりを推進する。（項目15）（5.00）

〈評価〉・出前講座等で「モルック」の普及に努め、愛好者により「モルック協会」を設立できた。日常的な取り組みの中で、競技ルールや自主運営についてのノウハウを学ぶことで、国際モルック大会や道の駅まつりにおけるモルック大会において、会員が主体となり進めることができた。

(3) リーダー研修会など自身が企画・運営に参加する機会を提供し、多様な体験活動の推進による次代を担う人材の育成を図る。（項目15）（4.00）

〈評価〉・次世代を担う人材育成のため、ジュニアリーダーになり得る小学生世代を中心に、リーダースクールを開設し、体験学習を実施することで積極性や社会性を育むための体験学習の機会の提供ができた。

(4) リーダーバンク登録者の地域学校協働活動への参加を促し、子どもたちの活動を支える人材の育成・活用を図ると共に、部活動の地域展開に向けての可能性を探る。（項目15）（4.00）

〈評価〉・総合型芸能文化倶楽部（街なかカルチャー教室）や教職員研修など、地域活動の推進や地域・学校のつながりなどにリーダーバンク登録者の活用を図ることができた。
・公共施設にリーダーバンクリストと併せて町内団体・サークル一覧を配架することで、社会教育活動団体の周知PRも図ることができた。

(5) ことぶき大学自治会、社会教育関係団体のリーダー、家庭教育ナビゲーター認定者による社会教育事業への参加を促し、地域が抱える課題を解決する人材の育成・活用を図る。（項目15）（4.00）

〈評価〉・社会教育関係団体のリーダーについては、「子ども科学フェスティバル」や「リーダースクール」などにおいて、社会教育事業への参加促進を図ることができた。

(6) 生涯各期に応じた課題の把握や解決に至る過程について各種社会教育関係団体を通じ定期的に学ぶ機会を提供し、地域課題の解決に向けた活動の担い手の育成を図る。（項目15）（4.00）

〈評価〉・各種社会教育関係団体の求めに応じて、会議や事業に参加し、取組の支援を行う中で、活性化・自立化を促すための支援を積極的に働きかけ、生涯各期に応じた課題の把握や解決に至る過程について助言をすることができた。

(7) PDCAサイクルに基づいた評価・改善・事業精査を実施し、次期計画に向けた社会教育中期計画の推進を図る。（項目15）（4.00）

〈評価〉・第2次大空町社会教育中期計画5か年の2年目として、事業の評価・改善を実施し、前計画に引き続き、ステップアップを図った。

(8) 「子どもの読書活動推進計画」「図書館計画」に基づく年次的な環境整備を進め、快適な読書環境づくりを推進する。(項目15) (4.00)

〈評価〉・「子どもの読書活動推進計画」及び「大空町図書館計画」に基づき、2カ月に1回、館長と司書との協議の場を持ち、図書の貸出やレファレンス、読書相談等図書館サービスの一層の向上を積極的に推進できるよう支援した。

(9) ブックスタート・うちどく・図書館利用促進事業を実施し、生涯にわたって読書を楽しむきっかけづくりを推進する。(項目15) (3.00)

〈評価〉・「ブックスタート」については、赤ちゃんとその保護者に絵本(4種類)や子育てに関する情報などが入ったパックを7か月健診時に司書から配布し、絵本を介して親子が心ふれあう機会を提供できた。

・「うちどく」については、夏冬休みに小学校を通じて案内し、読書の習慣及び家族間でのコミュニケーションを図る機会を提供できた。

(10) 放課後子ども教室推進事業を実施し、自然や仲間、多様な人々との関わりを通して豊かな人間性を培う体験活動の充実を図る。(項目15) (4.00)

〈評価〉・女満別地区はめっちゃいんど館、東藻琴地区は小学校にて週に1回開設している。子どもたちが安心できるような雰囲気づくりを心がけ、様々な体験活動に子どもたちが積極的に取り組むことができた。

(11) 文化展(展示部門)、芸能祭(芸能部門)を実施し、芸術・文化を創造・創作し発表する機会の充実を図る。(項目16) (4.00)

〈評価〉・町民文化展では、出展数や来場者が減っている中で、新たな賑わいのきっかけづくりとして、空きスペースを活用し、芸術・文化に触れる体験ブースを設けた。

・町民芸能祭では、昨年度より来場者は減少したが、文化団体協議会における日頃の広報活動により発表団体の増につながった。

(12) 総合型芸能文化倶楽部(街なかカルチャー教室)、興味関心の高い講座のサークル化を実施し、芸術・文化に気軽に触れる機会の提供、多様化・高度化する学習ニーズへの対応に努める。

(項目16) (4.00)

〈評価〉・町民文化展において、芸術・文化に気軽に触れる機会として「ポーリングアート体験教室」を開催し、ベアアートキーホルダーづくりを行った。また、「ボードゲーム体験教室」も併せて開催し、参加者による大会も実施するなど、来場者に芸術・文化に触れる一日を楽しんでもらった。さらに、カフェ形式で「もこもと毛糸教室」を開催し、既存サークルへの加入を促した。

(13) 文化財保護審議会を開催し、文化財指定基準・要綱に基づいた町内の貴重な文化財の在り方について検証に努める。(項目16) (3.00)

〈評価〉・文化財、郷土資料など、後世に残していくため、女満別湿生植物群落保全対策、大空町郷土資料の今後の展示・保管方法などについて協議した。

(14) 女満別湿生植物群落保全事業を実施し、天然記念物である湿生植物群落の調査、保全活動、植生環境変化原因究明に努める。(項目16) (3.00)

〈評価〉・湛水状態を解消するために新たに排水管を設置することについて、大学教授で構成する保全対策検討委員会による結論をいただき、森林管理署や河川事務所等で構成する保全対策連絡会に

て情報共有を図った。この方針に従って次年度排水管設置工事を関係機関と協議をしながら進めていく。

- (15) 国・道指定文化財PRを実施し、郷土資料や文化財等町を広く町民に知ってもらう機会の創出を図る。(項目16) (4.00)

〈評価〉・郷土資料室の紹介を町内学校の児童・生徒の授業に併せて行うことができた。さらには郷土学講座を実施することで、幅広い層への周知を図ることができた。

- (16) 文化財保護管理事業を実施し、郷土資料や文化財の展示方法の工夫や資料の整理を推進する。

(項目16) (4.00)

〈評価〉・文化財保護審議会の協力を得ながら、町内各施設に点在する郷土資料の整理を一部進めることができた。

- (17) 町民スポーツ大会を大空町20年記念事業と併せて実施し、町民のスポーツの日常化と健康づくりの推進、親睦・交流を促進する。(項目17) (5.00)

〈評価〉・町民モルック大会を初めて開催し、記念事業ということで町外からの参加も可とし、50チーム250名を超える参加者が一堂に会した。

・子どもからお年寄りまで誰でもできるスポーツであるため、今までの町民スポーツ大会では獲得し得なかった参加者層を取り込むことができた。大会開催後の「モルック協会」の設立につながった。

- (18) オリンピアン事業（世界の第一線で活躍したアスリートによるスポーツ体験教室）、スポーツ縁日を実施し、ニーズに対応し、ニュースポーツやインクルーシブ（ユニバーサル）スポーツを通じた、運動習慣の定着を図る。(項目17) (4.00)

〈評価〉・オリンピック事業を初めて開催し、かけっこ教室、パラスポーツ講演会、スポーツ推進委員の研修を兼ねたスポーツ講演会、300歳交歓バレーボール大会と併せて実施した「バレーボール教室」を開催した。

・スポーツ縁日では、スポーツ推進委員が主体となって、生涯学習奨励委員協議会との連携を図り、大空町検定を題材としたスタンプラリーを実施するなど待ち時間も楽しめるよう配慮した。

- (19) 団体と連携し、町技であるバレーボール大会を実施し、バレーボールの競技力向上及び競技人口の増加を図る。(項目17) (3.00)

〈評価〉・町民300歳交歓バレーボール大会では、参加自治会が固定している状況で、自治会単独での参加が難しくなっている中、自治会合同チームを認めるなど、多くの町民が参加できるような配慮を継続し、自治会内の交流及び運動の機会の提供をできた。

- (20) スポーツ推進委員の配置、指導者養成費用の助成により、町民のスポーツ活動を推進する指導者の育成や養成、指導体制の充実を図る。(項目17) (3.00)

〈評価〉・子どもたちがスポーツに親しむための環境を醸成するために、スポーツ推進委員主体のスポーツ講演会や指導力向上のための研修を実施するなど、町民のスポーツ活動を推進する指導者の育成や養成を図ることができた。

- (21) 全道・全国大会出場者への助成により、町民の自己啓発意欲と郷土の誇りや郷土愛の育成を図る。

(項目17) (3.00)

〈評価〉・本町を代表して、上位大会に出場することで、スポーツ等の振興及び活性化を図ることと、各

種指導者を養成することで、競技力等の向上を図るための支援をすることができた。

- (22) 社会教育団体で実践をしてきたモルック等各種スポーツの出前講座の実施、気軽に取り組める生涯スポーツの普及により、子どもから大人まで健康的な生活をおくるためのニーズに対応した運動の機会の提供を図る。(項目17) (5.00)

《評価》・事業展開により町民に広まりを見せたインクルーシブスポーツである「モルック」の町民や学校への出前講座を実施し、障がいの有無や年齢、性別を問わず参加し、楽しむことができるインクルーシブスポーツを普及・啓発することができた。

- (23) 必要に応じた施設の改修を計画的に実施し、町民ニーズを踏まえ、利用しやすい施設の整備充実を図る。(項目18) (4.00)

《評価》・「公共施設等総合管理計画」に基づいた「学校施設等長寿命化計画」により、優先順位を持って随時修繕を実施し、円滑な利用に努めることができた。

- (24) 利用状況を把握し、施設の有効活用を検証し、適正な施設の在り方の検討に努める。(項目18) (4.00)

《評価》・指定管理者と連携を図りながら、安全で快適な施設利用の環境を整えるため、計画的営繕や管理受託者の自主事業等により、施設を適切に管理することができた。

- (25) 「学校施設等長寿命化計画」(個別施設実施計画)を策定し、具体的な管理方針を施設ごとに定め、「公共施設等総合管理計画」に基づいた施設の在り方の検討に努める。(項目18) (3.00)

《評価》・社会教育施設の在り方について検討する中で、更新・充実・統廃合・長寿命化・廃止など、施設ごとの管理方針を確認することができた。

- (26) 町全体における公共施設と調整しながら、社会教育施設の役割と機能を踏まえ、町長部局と連携し「女満別研修会館」に関する施設更新の準備を進める。(項目18) (3.00)

《評価》・既存の定期利用団体等の意向を聞き取り、施設更新中の代替施設の検討や利用に関する要望を把握することができた。



